

「教育実習、がんばっています！」

教員免許取得を目指す地域学部、工学部、農学部の学生たちが、鳥取大学附属学校園で、教育実習に参加しています。

鳥取大学附属学校園では、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校の4校園で、教育実習を実施しており、今年度は約 150 名の学生が教育実習に参加します。

この時期は主に 3 年生の基礎実習(全 4 週間のうち、前半の 2 週間)となり、現在、附属幼稚園で 10 名、附属小学校で 23 名、附属中学校で 24 名、附属特別支援学校で 6 名の学生が、教育実習中です。

緊張した表情で教壇に立つ姿や、子どもたちの声に熱心に耳を傾ける姿、先生方や実習生仲間の授業を真剣なまなざしで参観する姿からは、初々しい「先生」たちの一生懸命さが伝わってきます。

今年度、本学の取り組みが、文部科学省の「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」に選定され、鳥取県教育委員会と連携・協働して教員養成機能のより一層の強化に取り組んでおります。

鳥取大学は、「学校の先生になりたい」という夢を、応援しています！



小学校 1 年生算数の授業



中学校 2 年生理科の実験